

原～三好山周遊コース

令和3年2月高槻市民ハイキング(市民歩け歩け大会)は、高槻北部の原地区から上萩谷を経て、摂津峡(白滝)から三好山に至るコースになっています。

今回のコースで登りが続くところは、八阪神社から上萩谷までの間です。

通常「里山・古道コース(一部)」と言われています。

摂津峡大橋から三好山山頂までは、勾配はきつなく意外と容易に登れます。

芥川山城は、北・西・南の山裾を芥川がめぐる天然の要害・三好山(標高182・69m)に築かれた戦国時代の山城です。

細川晴元を追放した戦国大名・三好長慶が天文22年(1553)に入城しました。

長慶は將軍を擁立することなく畿内を支配し、人々から天下人との評価を受けるに至ります。

長慶没後の永禄11年(1568)、將軍・足利義昭を擁して上洛した織田信長の軍勢に三好一族は城を追われ、義昭の重臣・和田惟政が城主となります。

高山飛騨守・右近父子が城を預かりますが、やがて芥川山城は廃されました。

戦国時代屈指の山城である芥川山城は、平成29年3月に公益社団法人 日本城郭協会によって「続日本100名城」に選ばれています。(高槻市観光協会資料参照)

実施年月日:令和3年 2月28日(日) 天 候:晴れ

参加 人数:138名 歩行距離:約12.9km

コ ー ス:

上の口バス停(説明後)発9:30～9:45 着牛地蔵(前)発9:50～10:00 着原第一公園・原公民館(受付・コース説明・表彰等)発10:15～10:35 通八阪神社～11:00 着才所分岐発11:10～11:50 着山びこ公園発12:00～12:30 着萩谷総合公園(昼食・記念スタンプ押印・記念撮影)発13:25～13:50 着白滝発13:55～14:10 通摂津峡大橋～14:45 着三好山(芥川山城跡)発15:00～15:30 着塚脇バス停(流れ解散)発15:40

次ページより写真参照



集合写真萩谷総合公園 13:25



集合写真萩谷総合公園 13:25



集合写真萩谷総合公園 13:25



上ノロバス停



上ノロバス停



上ノロバス停



牛地藏



原第一公園



原第一公園 50回参加表彰



八坂神社



才所分岐



上萩谷



上萩谷壁に閉じ込められたシーサー



撰津峡白滝



市バス「塚脇」前